

アンケートのお願い

【研究名称】

我が国の脳血管外科医教育の現状と問題点把握のためのアンケート調査

【研究の背景と目的】

近年の脳血管内治療デバイスと技術の進歩により血管内治療が選択される症例が増加しています。そのため脳卒中の外科手術数が減少し脳卒中の外科技術に精通した外科専門医が減少することが以前から危惧されています。脳卒中の外科学会はこういった現状も考慮し技術認定医制度を発足させました。この制度は現在順調に運営され毎年一定の認定医／指導医が認定されており将来の脳卒中の外科医数の維持と増加が期待されています。

熟練した脳卒中外科医を育てるにはこういった認定医制度をはじめとする学会の支援のみならず各施設における指導者のもとでの若手外科医の手術経験は必須です。しかしながら近年では働き方改革などの社会環境の変化もありその指導者と若手外科医の間の意識の相違も少しずつ指摘されています。また技術認定／指導医認定を得るためにも手術経験数は重要であります但其の数については施設間／あるいは地域間の差が生じており技術認定取得のモチベーションにも差が生じていることも指摘されています。

技術認定制度は成熟しつつありますがこの制度に応募できない環境の外科医も存在していることも念頭におき、変化する社会情勢の中で次の世代の熟練した脳卒中外科医を育成するためにはどうすればいいのかについて議論するために全国の脳卒中の外科学会員にアンケートをお願いしたいと思います。アンケートは回答者を技術認定医制度とは関連しない指導医クラス(Mentor)と修練医クラス(Mentee)に大別し、それぞれから立場から熟練した術者になるにはどうすればいいと考えているのか、そのためには各々のクラスの立場で相対するクラスの医師に何を求めているのかを明らかにし、さらにこのアンケートから技術認定制度の更なる改善点も検討できるようにすることを目的としています。

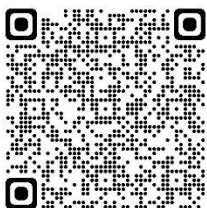
このアンケートの結果は本年3月に行われる Stroke2024 にて発表し、脳卒中の外科学会誌にもその詳細な結果を発表させていただき予定としております。

5分ほどで終了するアンケートですのでご協力の程よろしくお願いいたします

【回答方法】 下記 Google フォームよりご回答をお願いいたします。

【回答期限】 2024年2月11日まで

<https://forms.gle/THRB6zD6jHWykaRf9>



氏名：森岡基浩
久留米大学 脳神経外科
〒830-0011 久留米市旭町 67
電話番号：0942-31-7570